

貯 法：室温保存  
使用期限：外箱に表示の使用期限内  
に使用すること

胃腸内ガス駆除剤




承認番号	23000AMX00520
薬価収載	1969年1月
販売開始	1969年3月
再評価結果	1982年1月

※ジメチコン錠40mg「フソー」

Dimethicone Tablets 40mg "FUSO"

〈ジメチコン錠〉

※【組成・性状】

販売名	ジメチコン錠40mg「フソー」		
成分・分量 (1錠中)	ジメチコン(ジメチルポリシロキサン) 40mg		
添加物	乾燥水酸化アルミニウムゲル, トウモロコシデンブレン, メチルセルロース, ステアリン酸マグネシウム, ラウリル硫酸ナトリウム		
色・剤形	白色の素錠		
外形	表面	裏面	側面
			
大きさ	直径	10mm	
	厚さ	5.0mm	
質量	約405mg		
識別コード	FS/G05		

【効能・効果】

胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去  
胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善, 腹部X線検査時における腸内ガスの駆除

【用法・用量】

- 胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善に使用する場合は、ジメチルポリシロキサンとして、通常成人1日120~240mg(本剤3~6錠)を食後又は食間の3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
- 胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去に使用する場合は、検査15~40分前にジメチルポリシロキサンとして、通常成人40~80mg(本剤1~2錠)を約10mLの水とともに経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
- 腹部X線検査時における腸内ガスの駆除に使用する場合は、検査3~4日前よりジメチルポリシロキサンとして、通常成人1日120~240mg(本剤3~6錠)を食後又は食間の3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消化器	軟便, 胃部不快感, 下痢, 腹痛, 嘔吐, 嘔気, 食欲不振, 胃部重圧感
その他	頭痛

2. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、さらには穿孔を起こして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。)

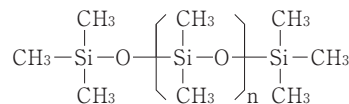
【薬効薬理】

ジメチコンは、胃腸管内に無数に存在する小さなガス気泡の表面張力を低下させ、遊離気体に合体させて胃腸管内ガスをオクビヤ放屁として排泄されやすくし、血流中にも吸収されやすくする<sup>1,2)</sup>。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ジメチコン (Dimethicone)

構造式：



化学名：Dimethylpolysiloxane

性状：無色澄明の液で、におい及び味はない。ジエチルエーテル又は四塩化炭素に極めて溶けやすく、水にほとんど溶けない。

【取扱い上の注意】

◇安定性試験

最終包装製品を用いた長期保存試験(25℃, 相対湿度60%, 3年間)の結果、各試験項目は規格の範囲内であり、通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された<sup>3)</sup>。

※※【包装】

ジメチコン錠40mg「フソー」	(バラ)	500錠
	(PTP)	100錠 (10錠×10)
		1,000錠 (10錠×100)

【主要文献及び文献請求先】

- Rider, J.A. et al., J.A.M.A., 174, 2052 (1960)
- Rider, J.A., Am.Prac.Digest. Treat., 11, 52 (1960)
- 扶桑薬品工業株式会社(安定性試験)社内資料

【文献請求先】 主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術室  
〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番30号  
TEL 06-6964-2763 FAX 06-6964-2706  
(9:00~17:30/土日祝日を除く)

製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

